

HITACHI

Reliable solutions

平成25年(2013年)3月期 第1四半期決算発表

2012年7月25日

 日立建機株式会社

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2012. All rights reserved.



ロンドンオリンピック
クレー射撃へ出場!

広報戦略室所属 中山 由起枝



ロンドンパラリンピック
自転車競技へ出場!

技術開発センター所属 藤田 征樹

ご声援宜しくお願い致します。

Ⅰ. 連結決算の概要

①

HITACHI

(単位：億
円)

	12年度 第1四半期	11年度 第1四半期	前年 同期比
売上高	2,006	1,760	114%
営業利益	133	82	161%
経常利益	76	77	99%
当期純利益	53	24	223%
為替	売上計上レート(円/ドル)	81.00	81.62
	予約反映後レート(円/ドル)	78.33	82.11
	売上計上レート(円/ユーロ)	105.56	116.30
	予約反映後レート(円/ユーロ)	103.25	112.93

●前年より中国が大幅に落ち込んだが、その落ち込みをアジア等の他地域でカバーし、また、マイニング機械売上が増加したことにより、売上高は前年比14%の増収。

●営業利益は前年比61%の増益。

●純利益は、前年の2倍以上。

要約連結損益計算書

②

HITACHI

Reliable solutions

(単位：億
円)

	12年度 第1四半期	11年度 第1四半期	前年同期比	
			金額	%
売上高	2,006	1,760	246	114%
売上原価	1,479	1,295	184	114%
販売費・管理費	395	383	12	103%
営業利益	133	82	51	161%
営業外損益	△56	△5	△51	-
経常利益	76	77	△1	99%
特別損益	0	0	0	-
法人税等	10	35	△25	28%
少数株主損益	△13	△17	4	75%
当期純利益	53	24	29	223%

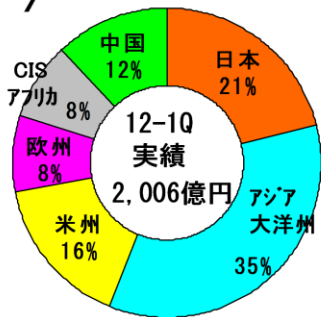
海外売上高

比率 7

9%

ロシア CIS

中東 アフリカ



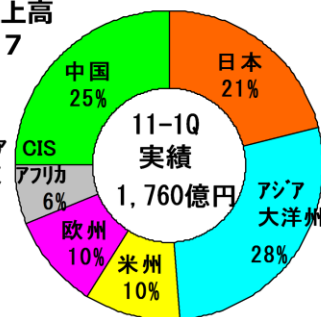
海外売上高

比率 7

9%

ロシア CIS

中東 アフリカ



(億円)

2500

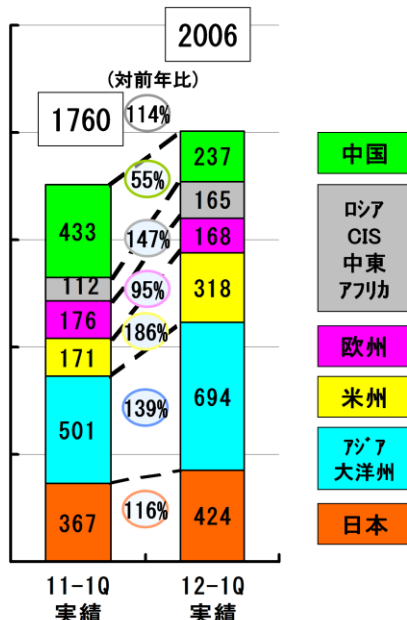
2000

1500

1000

500

0



(注) % は対前年伸び率

●中国の落ち込みをアジア大洋州と米州の増加でカバーし、海外売上高比率は前年と変わらず79%。

(単位：億
円)

	12年度 第1四半期	11年度 第1四半期	前年同期比	
			金額	%
売上高	2,006	1,760	246	114%
売上原価	(73.7%) 1,479	(73.6%) 1,295	184	114%
販売費・管理費	(19.7%) 395	(21.8%) 383	12	103%
営業利益	(6.6%) 133	(4.7%) 82	51	161%
営業外損益	△56	△5	△51	-
経常利益	(3.8%) 76	(4.4%) 77	△1	99%
特別損益	0	0	0	-
法人税等	10	35	△25	28%
少数株主損益	△13	△17	4	75%
当期純利益	(2.7%) 53	(1.4%) 24	29	223%

●為替の円高影響があるも、原価低減や部品・サービス売上の増加で原価率は前年同等の73.7%。

●営業利益率は、前年比1.9ポイント改善。

(単位：億円)

	12年度 第1四半期	11年度 第1四半期	増減
金融収支	△24	△16	△8
持分法による投資損益	1	0	1
為替差損益	△36	1	△37
その他	3	10	△7
計	△56	△5	△51

●インドルピーをはじめとする新興国通貨の円高影響を受け、為替差損益は前年比△37億円。

(単位：億円)

	12年度 第1四半期		11年度 第1四半期		前年同期比	
					金額	%
売上高		2,006		1,760	246	114%
売上原価	(73.7%)	1,479	(73.6%)	1,295	184	114%
販売費・管理費	(19.7%)	395	(21.8%)	383	12	103%
営業利益	(6.6%)	133	(4.7%)	82	51	161%
営業外損益		△56		△5	△51	-
経常利益	(3.8%)	76	(4.4%)	77	△1	99%
特別損益		0		0	0	-
法人税等		10		35	△25	28%
少数株主損益		△13		△17	4	75%
当期純利益	(2.7%)	53	(1.4%)	24	29	223%

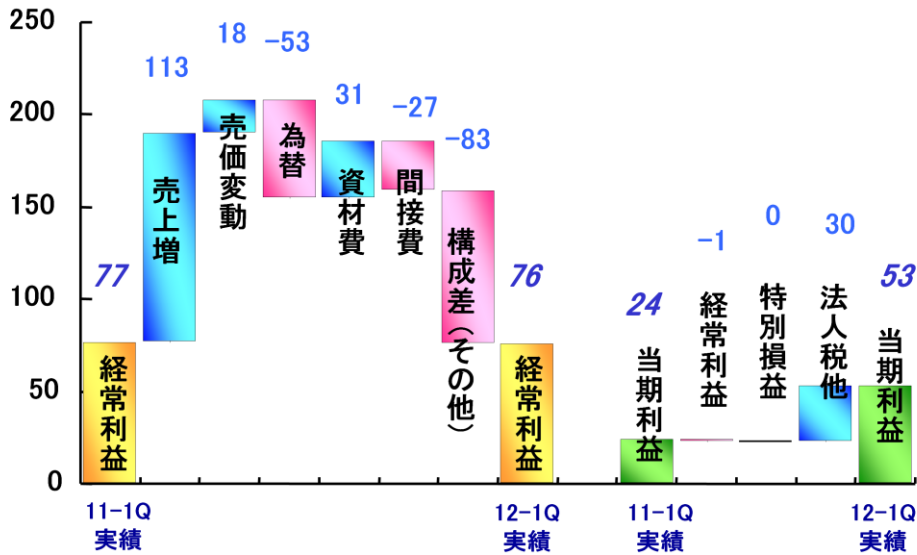
連結損益変動要因(実績)

7

HITACHI

Reliable solutions

(億円)



- 為替影響-53億円のインパクトを、売価改善、資材費低減の合計でオフセット。
- 中国の売上減を中心とする構成差-83億円及び間接費増-27億円を売上増で賄った。

要約連結貸借対照表

8

HITACHI

(単位：億円)
Pettable solutions

	(A) 12-1Q	(B) 11年度	(C) 11-1Q	(A-B) 増減		(D) 12-1Q	(E) 11年度	(F) 11-1Q	(D-E) 増減
現金及び預金	640	728	698	△88	支手・買掛金	1,800	1,929	1,484	△129
受手・売掛金	1,937	2,385	1,624	△448	その他	2,957	3,272	2,397	△315
リース債権・投資資産	1,135	1,203	1,300	△68	流動負債計	4,757	5,201	3,881	△444
たな卸資産	2,791	2,689	2,253	102	固定負債計	1,920	1,973	2,129	△53
その他	503	518	488	△15	負債合計	6,677	7,173	6,010	△496
流動資産計	7,006	7,523	6,363	△517	少数株主持分	458	454	429	4
有形固定資産	2,466	2,449	2,213	17	資本金・剰余金	3,519	3,498	3,323	21
無形固定資産	383	408	442	△25	その他	△339	△264	△267	△75
投資その他	461	482	477	△21	(自己資本比率)	(30.8%)	(29.7%)	(32.1%)	(1.1%)
固定資産計	3,309	3,338	3,132	△29	純資産合計	3,638	3,688	3,485	△50
資産合計	10,315	10,861	9,495	△546	負債・純資産合計	10,315	10,861	9,495	△546
手持日数(分母は、売上高)	(単位：日)					(35.7%)	(35.8%)	(36.1%)	(△0.1%)
注1 受手・売掛金	133	160	136	△27	有利子負債計	3,687	3,889	3,426	△202
たな卸資産	121	120	105	1	現預金・預け金	646	812	699	△166
支手・買掛金	78	86	69	△8	(預け金)	(6)	(84)	(1)	(△78)
正味運転資金	176	194	172	△18	ネット有利子負債	3,041	3,077	2,728	△36
注1 「受手・売掛金」手持日数は、「リース債権・投資資産」を含めて計算している。					ネットD/Eレシオ	0.96	0.95	0.89	0.01
注2 (預け金)は親会社預け金。									

●売掛債権を中心に総資産合計は、11年度末比546億円の圧縮。

連結キャッシュフロー

9

HITACHI

(単位：億円)

区 分	12年度 1Q実績		11年度 1Q実績		増減	
税金等調整前当期純損益	76		77		△1	
減価償却費	163	87	172	95	△9	△8
受取手形及び売掛金の増減額		328		191		137
リース債権及びリース投資資産の増加額		15		△18		33
たな卸資産の増減額		△229		△346		117
支払手形及び買掛金の増減額	117	3	△162	11	279	△8
法人税等の支払額		△85		△64		△21
その他		△54		△46		△8
営業活動		141		△100		241
有形固定資産の取得による支出		△125		△44		△81
投資有価証券の取得による支出		0		△7		7
その他		△9		△33		24
投資活動		△134		△84		△50
フリーキャッシュフロー		7		△184		191
短期借入金の増減額		△59		224		△283
長期借入金の増減額	△80	△21	184	△40	△264	19
配当金の支払		△38		△29		△9
利息の支払等	△66	△28	△62	△33	△4	5
財務活動		△146		122		△268
現金及び現金同等物に係る換算差額		△35		△9		△26
現金及び現金同等物の増減額		△174		△71		△103
現金及び現金同等物期首残高		811		747		64
現金及び現金同等物期末残高		637		676		△39

●前年比で191億円改善し、ポジティブなフリーキャッシュフローを創出

。

II. 連結業績予想

10

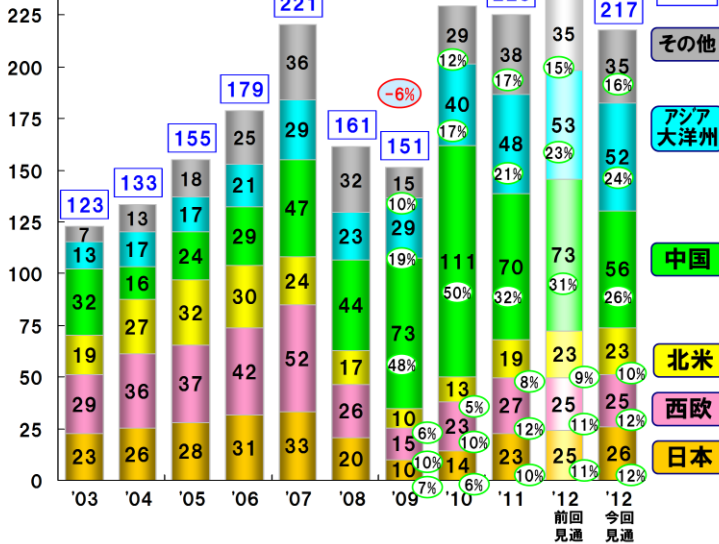
HITACHI

Reliable solutions

油圧ショベル世界需要推移

* 当社推定 * 中国国産メーカー含まず
(複写・転用は御遠慮下さい)

○ 囲み数値は
対前年増減率



地域別需要対前年増減

	'11	'12前回	'12今回
合計			
日本	+58%	+8%	+15%
西欧	+14%	-6%	-6%
北米	+49%	+20%	+20%
中国	-37%	+4%	-20%
アジア・大洋州			
インド	+21%	+16%	+5%
インドネシア	+52%	+4%	+4%
他	+7%	+10%	+14%
ロシア・東欧 CIS	+69%	+5%	+5%
アフリカ	+21%	-13%	-13%
中東	+50%	-27%	-27%
中南米	+16%	-0%	-0%
その他	+37%	-9%	-9%
合計	-2%	+4%	-4%

●前回見通しに対して、中国の減少△17千台、インド△1千台と推定し、世界合計では前回比△17千台の217千台と推定。

(単位: 億円)

	第2Q累計			年度		
	12年度	11年度	前年度比	12年度	11年度	前年度比
売上高	(4,240) 3,900	3,649	107%	(8,800) 8,200	8,171	100%
営業利益	(230) 230	204	113%	(780) 720	548	131%
経常利益	(165) 165	178	93%	(680) 620	517	120%
当期純利益	(100) 185	55	338%	(350) 400	230	174%
為替	売上計上レート(円/ドル)	79.50	79.71	/	78.67	78.58
	予約反映後レート(円/ドル)	79.04	80.39		79.31	79.28
	売上計上レート(円/ユーロ)	103.08	114.31		101.46	108.49
	予約反映後レート(円/ユーロ)	102.20	113.47		101.54	110.78
1株当たり配当金	20円	15円	5円	40円	30円	10円

注. ()内は12年4月対外発表値

12年第2Q以降の為替レート
(円/ドル) 78.00
(円/ユーロ) 100.00

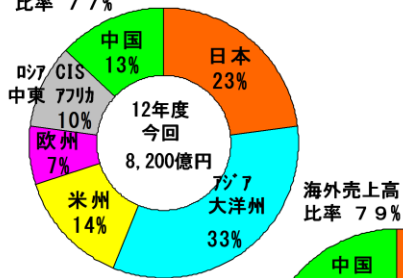
●12年度の利益見通しは、TCM株式売却による影響額として、概ね、特別利益100億円を織り込んだ。また、中国における反転時期のずれ込み、及びインドマーケットの伸び率の減少等を織り込み、売上高合計は8,200億円。

●但し営業利益は売価改善、原価低減に努め、前年比31%の増益。

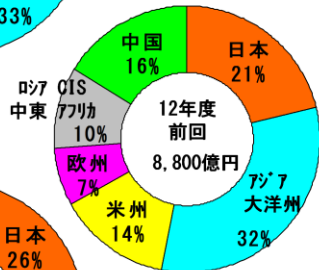
●為替については、ドル78円 ユーロ100円 人民元12.3円 と想定（前回 ドル78円 ユーロ105円 人民元12.5円）。

●1株当たり配当金は、年間40円を予定。

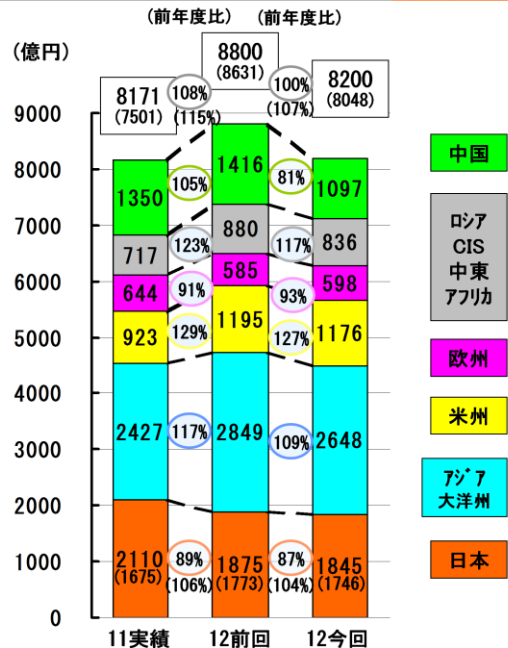
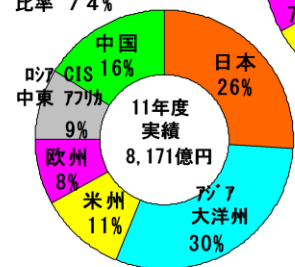
海外売上高
比率 77%



海外売上高
比率 79%

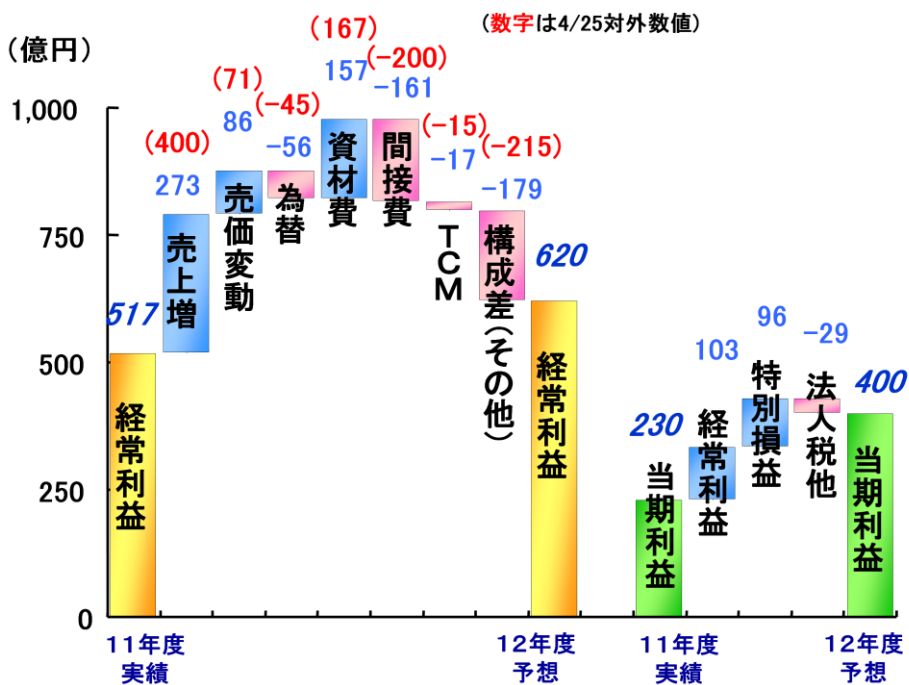


海外売上高
比率 74%



(注) % は対前年度伸び率、() はTCM影響を除く数値

- 売上高合計はTCM影響を除くと、前年比107%。
- 海外売上高比率は、対11年で+3ポイントの77%となる見通し。
- 地域別売上では、中国で前年比81%となるも、アジア大洋州を中心とするその他の地域は堅調に推移する見通し。
(日本については、TCM影響を除くと対11年 104%となる。)



●売上増についてはアジア大洋州や米州を中心とした需要増により273億円、為替は△56億円。

●売上増を賄う間接費増があるも、売価改善や原価低減による利益増があり、経常利益は103億円増の620億円となる見通し。

END

お問い合わせ

Ⓜ日立建機株式会社
経営管理本部 広報戦略室

平野 耕太郎

TEL : 03-3830-8065
FAX : 03-3830-8224

